

2020 年度 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価

作成日

法人名

園名

田名橋学園

和田幼稚園

まとめ

全体平均

3.59

第2章第2節 乳児期の園児の保育	保育・教育を支えていくためには、乳児教育の大切さを知る必要がある。愛情豊かで受容的・応答的な関わりを通して、愛着関係を形成し、人に対する基本的信頼関係を培っていく。周囲の大人から愛され、受け入れられ、認められていることを実感し、自己肯定感を育てていく。乳児保育の環境を考えると、トイレの場所や数、保育室の広さ等十分ではない環境の中ではあるが、保育者が園児一人一人の存在を大切に、温かい家庭的な雰囲気のもとに、愛情をより注いでいきたい。
第2章第3節 満1歳以上満3歳未満の園児の保育	自分の思いや欲求を主張し、受け止めてもらう経験を重ねることで、他者を受け入れることができ始める。友達や周囲の人への興味や関心も高まり、自発的に働き掛けていくようになる。園児同士の関わりが徐々に育まれていく環境づくりをしていきたい。安心感をもち、主体的な姿に育っていくためには、園児一人一人の気持ちに対して更に丁寧に接していくことが大切であり、それが健康・人間関係・環境・言葉・表現の基盤になっていく。
第2章第4節 満3歳以上の園児の教育及び保育	園の保育・教育理念「あかるく たくましく かんがえる」、「豊かな心を持ち、人との関わりを大切にする子」「自分を信じて最後までやり抜く子」「気づき考えて行動する子」を目標に環境づくりを整えてきた。「環境の小ささ」「遊びの多様性」「遊び込む環境」「子どもたちの主体性を引き出す環境」「友達同士を自然につなげる」保育者と園児との信頼関係が深まり、園の環境を十分に生かして、園児の心と体の成長が感じられるようにしていく。
第2章第5節 教育及び保育の実践に関わる配慮事項	保育者が家庭と連携し、日々子ども一人一人を丁寧にみることで、そして園児の気持ちを十分に受け止め、触れ合いや語りかけを多くし、情緒の安定を図る。安心感、安定感を得て、身近な環境に自ら働き掛け、好きな遊びに熱中し、やりたいことを繰り返し行い、子どもたちの主体性を大切にすることが、安全な安心した環境をつくることにつながることを感じている。
第3章 健康及び安全	園児の健康増進や食育の充実等の取組は子どもたちの生命の保持・情緒の安定につながっていく。健康増進や食育の充実においても、看護師・栄養士・調理師・保育者と連携しながら、子どもたちの健康や安全に取り組んでいく。さらに自然に恵まれた地域性や環境の工夫により充実が図られていく必要がある。災害への備えとして、地域の関係機関や地域との連携を図ってきたい。
第4章 子育ての支援	子育ての支援の重要性を感じている。在園の保護者に対する子育ての支援では、連絡帳や玄関での対話を通して、保護者が子育ての悩みや相談、保育者が日々の子どもの様子を伝えることで専門性を生かした子育ての支援を行っている。3歳以上児においては、連絡の頻度等、保護者の関心度によって左右している。施設側から積極的に日々の子どもの様子を伝え、まずは保育の理解と関心をもってもらうことで、信頼関係を築き相互作用を促していく。
第5章 職員の資質向上	職員の配置や勤務時間等で、外部への研修も含めて、多くの研修に参加する機会をつくれずいた。新型コロナの影響でオンラインで研修する機会が格段に増加した。それを機に、職種や立場によって研修を受ける機会をつくっている。研修を受けた保育者は現場で研修内容を生かし、保育の質を向上していきたい。また、園内研修や日々の振り返りの質を高めることで、さらに園の保育が充実していくと思う。
総合	乳児や満1歳以上3歳未満の保育がより一人一人を大切に丁寧に、子どもたちの養護と教育の連続性を意識しながら保育をしていく、そして園児一人一人が感じる園や保育者に対する安心感や安定感がやがて3歳以上児の保育に目に見える形で表れてくる。3歳以上の保育については今年度から「認定こども園教育保育要領」を下に取り組んだ。保育者も教育保育要領の理解を進めながら、「子どもたちにとって」よりよい環境づくりをしていった。日に日に保育室の環境や子どもたちの姿、保育者の関わり方が変わっていったように感じる。地域に根ざした認定こども園として、「子育ての支援」が課題である。「子育ての支援」について知り、まずは園の保護者に対する子育ての支援を充実させていきたい。

データ表

内容	項目数	平均
「乳児保育」	14	4.07
「3歳未満児保育」	32	3.94
「3歳以上児保育」	53	3.43
「教育保育の配慮事項」	16	3.63
「健康・安全」	28	3.54
「子育ての支援」	14	3.14
「職員の資質向上」	9	3.33
計	166	3.59

データグラフ

